

完了報告書

日本財団 担当者様

報告日付：2024年4月12日
事業ID：2023012268
事業名：長野県における「子ども
第三の居場所」コミュ
ニティモデル2拠点の
運営支援（最終年度）
団体名：（公財）長野県みらい基金
担当者名：高橋 潤
TEL：026-217-2220

事業の実施状況

【長野県みらい基金の伴走支援】

■岩村田本町商店街振興組合

（2023年度会計 月次報告）

日 時：4月7日（金）・5月15日（月）・6月21日（水）・7月24日（月）・8月23日（水）・11月3日（金）
11月15日（水）・12月19日（火）2月・3月 メールにて書類やりとり
内 容：収支計算書・通帳・現金出納帳・収支管理簿・領収書関連

（ボランティア保険の申込み受付）

日 時：6月5日・12日・27日・28日・7月26日・8月4日・25日・10月18日・11月4日・27日・12
月5日・2月5日
内 容：随時受付中。申込書は都度「長野県将来世代応援県民会議」へ送付。
今年度 “青少年サポーター保険の継続見直し” 提出済み。

（監査による資料の見直し）

日 時：9月8日（金）みらい基金より拠点へメールにてお願い
内 容：会計書類の照合・見直し
（10月10日当財団松本事務所にて日本財団監査実施）

（現地訪問）

日 時：12月22日（金）

■伊那まちBASE

（2023年度会計 月次報告）

日 時：6月6日（火）・6月28日（水）・7月24日（月）・7月31日（月）・8月31日（木）・11月24日
（火）12月12日（火）・2月14日（水）・3月 メールにて書類送付やりとり
内 容：収支計算書・通帳・現金出納帳・収支管理簿・領収書関連

(会計担当者と打ち合わせ)

日 時 : 12月13日(水)・12月20日(水)・1月10日(水) 現地訪問 場所 : 伊那市アルラ

内 容 : 現在会計担当からあおば会計へサポートをお願いするとのこと。

会計事務所の担当者と打ち合わせ。最終年度の会計の流れ等引継ぎ、収支管理簿への入力について。4月から11月までの書類不備の確認

■その他

(1) 各施設における児童の生活支援や学習支援等の居場所運営の伴走支援を行う。

〈佐久〉

- ・今後の寄付金収入に繋げる体制を構築することができているが、それだけでは継続していくのが難しいため、アンテナを高くし、事業収入について考案中。
- ・引き続き、課題を抱えた子ども支援の相談先について協議する。

〈伊那〉

- ・日常的な子ども居場所としてカフェとのすみわけができ定着してきているが、助成終了後2年は継続をしていくようお願いしている。
- ・事業収入として、継続につながる子どもの時間以外の効率的な場所の利用を考えている。

(2) 基盤強化・出口戦略検討

- ・地域支援マンスリーサポート(企業・個人)
- ・ボランティア研修(各拠点スタッフ対象)
- ・ファンドレイジング研修
- ・クラウドファンディング(県と共同事業・信州特色ある学び)により自己資金調達
- ・国の助成金、補助金等の調査、研究

■中間支援組織(長野県みらい基金)としての下半期の進捗

(1) 現地支援チーム開催 2回開催(第1回2023年8月・第2回2024年1月)

関係機関とのつなぎ、具体的な支援策検討

出口戦略・事業継続への支援

〈1回目〉8月3日(木) 上伊那地域現地支援チーム(伊那まちBASE)

8月10日(木) 佐久地域現地支援チーム会議(岩村田商店街組合)

内容: 伊那市、佐久市の子どもたちの状況と取り組みをお聞きする。

運営団体の活動状況、課題を共有し、連携を図る。

研修会: 講師 県次世代サポート課長による「長野県のこども若者支援施策について」

〈2回目〉1月29日(月) 佐久地域現地支援チーム会議(岩村田商店街組合)

1月30日(火) 上伊那地域現地支援チーム会議(伊那まちBASE)

内容: 2023年度進捗報告(下半期)・3年間の統括及び4年目のあるべき姿

長野県みらい基金 2023年度伴走支援3年間の総括・事業継続支援について

(2) 自立に向けて具体的な対策支援を行う

<資金関係支援>

※令和6年度の自立に向け、次年度から段階的に寄付募集にトライアルしていく
(事業指定プログラムにて寄付募集など) 資金調達のサポート

<経理関係支援>

全出にもある「月次報告」として会計チェック、進行報告作成依頼、完了報告依頼
最終完了報告書として成果物の提出までのサポート

<非資金的支援>

★長野県における「子ども第三の居場所」利用児童の沖縄県訪問交流事業
利用児童と沖縄県の子どもたちとの交流事業

長野県→沖縄県 海体験・伝統芸能鑑賞など(11月17日~11月19日) 3日間

沖縄県→長野県 スキー体験など(3月1日~3月3日) 3日間

<その他>

- ・日本財団が主催するイベントや研修会の情報を提供いたします。
- ・助成金の情報提供及び申請支援(少額)をいたします。
- ・助成金申請に関する支援
活動を続けるための資金調達に悩み、立ち止まってしまわないために
申請書の書き方など、それぞれの視点からアドバイス・ヒントをお伝えする。
※助成する側、審査する側、活用する側

(3) 事業実施によって得られた成果

- ・子どもの貧困対策「第三の居場所」家庭・学校以外の子どもの居場所を設立するにあたり、長野県内2か所における地域の特性、特徴を活かした取り組みを支援し4年後の自立を促すことができた。
- ・自治体、学校、民生委員、関係機関と連携し、課題がある子どもの早期発見、見守りを行う居場所となった。
- ・地域資源を活用した(商店街のお祭りやイベントに参加)、地域密着型の居場所に育った。